

令和2年1月29日

株式会社中国銀行・岡山県民共済生活協同組合

「こころの劇場」岡山県公演の協賛について

中国銀行と岡山県民共済生活協同組合（岡山市北区富田町二丁目10番5号 理事長 山崎 修）では、劇団四季と一般財団法人舞台芸術センターが主催する「こころの劇場」の趣旨に賛同し、岡山県公演を協賛しますのでお知らせいたします。

中国銀行は昨年度に続き2回目、岡山県民共済生活協同組合は初めての協賛です。

「こころの劇場」は、「生命の大切さ」「人を思いやる心」「信じあう喜び」など生きていくうえで大事なことを、舞台を通じて子どもたちの心に語り掛けたいという想いから、小学生を劇場に無料招待する活動です。2019年度は、全国178都市で443公演、計56万人の子どもたちが観劇する予定です。

中国銀行ならびに岡山県民共済生活協同組合では、ともに地域を基盤とする企業としてスポーツチームの支援などを通じて、地域活性化や地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長支援に取り組んでまいりました。

「こころの劇場」への協賛は、国連が採択した『SDGs』の目標である「【目標4】質の高い教育をみんなに」、「【目標11】住み続けられるまちづくりを」にもつながる取り組みと考えています。今後も、地域の明るい未来へ向けて、積極的に取り組んでまいります。

SDGs：Sustainable Development Goalsの略で「持続可能な開発目標」。2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットで構成。



なお、「こころの劇場」への協賛は、それぞれが個別に決定したものです。岡山県公演の協賛は2社のみであることから、共同でニュースリリースを発信するものです。

「こころの劇場」岡山県公演の概要は、以下のとおりです。

【岡山県公演の概要】

開催日程	下記のとおり計6回開催します。(上演時間：1時間55分) ●倉敷市民会館 2月3日(月)13:30開演 2月4日(火)10:00開演/13:30開演 ●岡山市市民会館 2月5日(水)13:30開演 2月6日(木)10:00開演/13:30開演
招待児童数	県下の小学6年生 約9,200名(予定) 「こころの劇場」は自治体の教育委員会等を通じて学校単位でご招待しています。
演目	<p>劇団四季ファミリーミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」</p>  <p>(劇団四季提供、撮影：上原タカシ)</p> <p>ひん死の母カモメから卵を託された猫のゾルバが、母カモメと交わした3つの約束を果たすため、仲間と力を合わせて奮闘する姿を描きます。</p> <p>このミュージカルを通して伝えられるテーマは『殻を破る』。登場するキャラクターたちがそれぞれ自分の殻を破って成長していく姿は、勇気を持って、一歩踏み出すことの大切さを教えてくれることでしょう。</p>

以上